

- 12月12日[火] 安倍首相へ「鹿児島黒牛」日本一を報告
- 12月15日[金] 地方創生の推進に関する県と市町村との意見交換会
- 12月18日[月] 観光まごころ県民運動会長表彰
- 12月31日[日] ～1月1日[月] 明治150年カウントダウン&キックオフイベント
- 1月4日[木] 新キャッチコピー「とんどん鹿児島」に決定
- 1月7日[日] 「西郷どん」パブリックビューイング・「かごしま明治維新博」PR大使委嘱式
- 1月10日[水] ～12日[金] 鹿児島・シンガポール交流会議(鹿児島開催)
- 1月12日[金] 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」トークショー
- 1月15日[月] ～19日[金] ベトナムフランスでの知事トップセールス
- 1月16日[火] 人権同和問題県民のつどい
- 1月25日[木] 県立鴨池陸上競技場ネーミングライツ契約締結調印式
- 1月25日[木] ～26日[金] かごしまの逸品商談会
- 1月25日[木] ～27日[土] 日本ジビエサミット in 鹿児島
- 1月31日[水] 明治維新150周年記念 かごしま食の大交流会 in TOKYO
- 2月3日[土] 原子力防災訓練
- 2月4日[日] 知事と語ろう車座対話(曾於市)
- 2月6日[火] 災害派遣精神医療チーム(DPAT)協定締結式

12/12
[火]

安倍首相へ「鹿児島黒牛」日本一を報告



9月に開催された第11回全国和牛能力共進会において、鹿児島黒牛が「和牛日本一」になったことを報告するため、三反園知事が県選出の国会議員や、県経済連などのJAGグループの方々とは首相官邸を訪問しました。

「最優秀枝肉賞」受賞牛を試食した安倍首相からは、「肉汁がぎゅつとして、ジューシーで美味しい」というコメントとともに「日本一」ということは世界一ですね」との言葉をいただきました。

県では、今後とも関係団体と一体となり国内だけでなく、海外に向けた輸出促進に積極的に取り組んでいきます。



12/31[日]

1/1[月]

明治150年カウントダウン&キックオフイベント



大晦日から元旦にかけて、明治150年カウントダウン&キックオフイベントを開催し、明治維新150周年の幕開けを約4000名の来場者とともに祝いました。

新年を祝う花火、ミニライブ、ライティングショー、西郷どんサンバイザーを着用しての一斉祝賀などを実施し、会場は大いに盛り上がりました。

また、イベントの様子はインターネット中継で世界へ配信し、多くの方々に視聴していただきました。

今後とも、全国に向けた情報発信とともに、関連イベントを県内外各地で開催する予定ですので、ご期待ください。



1/4
[木]

新キャッチコピー「どんだん 鹿児島」に決定



明治維新150周年、大河ドラマ「西郷どん」放送開始など、記念すべき一年のスタートに合わせて、県の新しいキャッチコピーが誕生しました。

新キャッチコピーは「どんだん 鹿児島」。鹿児島らしい躍動感や健康的な力強さ、「何がどんだん出てくるのかな？」という期待感やワクワク感を表現しています。

このコピーを使って、国内外で鹿児島を積極的にPRしてまいります。皆さんも「どんだん 鹿児島」をいろんな場面で活用いただき、オール鹿児島で「どんだんPR」していきましょう。

【キャッチコピー使用に関するお問い合わせ先】
県庁かごしまPR課
Tel. 099-286-3045



1/7
[日]

「西郷どん」パブリックビューイング・「かごしま明治維新博」PR大使委嘱式



大河ドラマ「西郷どん」の初回放送を楽しむイベントを開催しました。

イベントでは、昨年大河ドラマ「おんな城主直虎」の舞台となった静岡県浜松市との新旧大河ドラマ「当地エール交換の後、原作者の林真理子さんやドラマに出演中で本県出身の桜庭ななみさんらによるトークもあり、会場は大いに盛り上がりました。

また、この日は、県庁で「かごしま明治維新博」PR大使委嘱式も行われ、桜庭さんに三反園知事から委嘱状が手渡されました。

今後は、鹿児島の歴史的魅惑や各種イベントを県内外の方々に広くアピールしていただきます。



1/12
[金]

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」トークショー



大河ドラマ「西郷どん」に西郷隆盛の母親役で出演されている松坂慶子さんを迎え、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」トークショーを開催しました。

トークショーは、県立図書館の原口泉館長、NPO法人かごしま探検の会の東川隆太郎さんも交えて行われ、松坂さんから「明治日本の産業革命遺産」の洋書をもとに西洋の技術と在来技術とを融合させながら近代化を進めた薩摩のものづくりの高さへの関心や、「西郷どん」での役作りなどの話が披露されました。

会場には約750名が集まり、3人の話に熱心に聞き入っていました。



1/15[月]

1/19[金]

ベトナム・フランスでの知事トップセールス



▲ミシュランの星を持つ高級レストラン「ジョエル・ロブション」を訪問

ベトナムの農業農村開発大臣との会談▶

三反園知事が、ベトナムとフランスでトップセールスを行いました。
ベトナムでは、首都ハノイや、ホーチミンを訪問し、ベトナム政府や現地の航空会社、ホテルなどに日本一の鹿児島和牛をはじめとする県産品や観光の魅力などをPRしました。
続いて訪れたフランスでも、「食の都・パリ」で、鹿児島フェアや高級レストランへのセールスなどを通じ、本県のPRを行いました。
また、インテリアとテザイン関連の国際見本市「メゾン・エ・オブジェ」の鹿児島ブースを訪問し、出展した生産者の方々に激励しました。



1/25
[木]

薩摩酒造と県立鴨池陸上競技場のネーミングライツ契約締結 愛称は「白波スタジアム」に



県は、1月25日、枕崎市に本社を置く薩摩酒造株式会社と県立鴨池陸上競技場のネーミングライツ契約を締結しました。
今回の契約締結により、平成30年4月1日から、県立鴨池陸上競技場の愛称は、同社の主力商品の銘柄にちなんで「白波スタジアム」となります。
県庁で行われた調印式には、三反園知事と同社の本坊社長が出席し、契約書へ調印した後、固い握手を交わし、今後、お互いが良きパートナーとして本県のスポーツ振興のために協力していくことを約束しました。



1/31
[水]

明治維新150周年記念 かごしま食の大交流会 in TOKYO



▲「鹿児島食の匠」上柿元シェフと鹿児島黒牛をはじめとする鹿児島食の魅力を紹介

東京都内のホテルで、「明治維新150周年記念」と銘打ち、新たな県のキャッチコピー「どどん鹿児島島」を合言葉に、本県が誇る食と観光をPRする「かごしま食の大交流会 in TOKYO」を開催しました。
第1部「食の大商談会」では、首都圏の百貨店や食品関連企業などのバイヤーに対し、直接「鹿児島島の食」を売り込みました。
第2部「鹿児島島の夕べ」では、900名を超える参加者に大河ドラマ関係者のステージや、鹿児島島の食材をふんだんに使ったさまざまな料理をお楽しみいただき、三反園知事も大島紬姿で本県の多彩な魅力をPRしました。

